

♪It came upon the midnight clear



十一月、十二月になりますと、世界の多くの都市や町が、クリスマスを喜び迎えるために美しく飾られます。キリスト教にルーツをもつ立教学院も、その意味を思い起こしながら、心を込めて飾り付けをしています。立教大学の庭にも、十一月二十八日の点灯式に合わせてクリスマスツリーと装飾が施されました。池袋の冬の風物詩にもなっている景色です。ぜひ皆さんも足を運んで、クリスマスの喜びを運んでください。

さて、このクリスマスの喜びを一層深めてくれるものがあります。それは「贈り物」です。家族、友人、恋人……互いを思つて準備し、交換することで、クリスマスはさらに温かなものになります。

今日、私たちはイエス・キリストの誕生を記念するため、集まりました。神にとって、イエスの誕生はまさに「人間への不合理な贈り物」でした。誰にとつて贈

ここで、クリスマスの贈り物にまつわる一つの短編小説を紹介したいと思います。オー・ヘンリイの『賢者の贈り物』(The Gift of the Magi) という物語です。登場するのは、貧しい夫婦・デラとジム。二人は愛し合っていますが、クリスマスプレゼントを買う余裕がありません。デラは夫に贈るための「時計の鎖」を売ってしまいます。

ジムは、妻に贈る「櫛のセット」を買うため、彼にとつて最も大切な金の時計を売ります。プレゼントを交換します。プレゼントを交換する瞬間、二人はそれらが互いにとつて使えないものになってしまったことに気づきます。しばし静けさが流れた後、二人は抱き合います。二人は、自分にとつて最も大切なものを犠牲にして、相手のために贈り物をしました。それはある意味で「不合理な贈り物」でした。しかしその「不合理さ」を通して、「一人はより深く、より大きな愛を経験することになったのです。

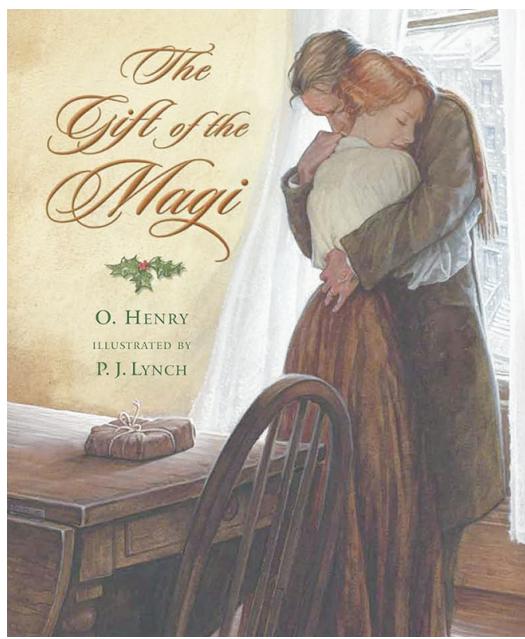
ヨハネによる福音書 三章十六～十七節
神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るために、世を裁くためである。神が御子を世に遣わされたのはなぜか、御子によつて世が救われるためである。



クリスマスマッセージ 不合理な贈り物

チャプレン 李 相寅

ヨハネによる福音書
三章十六～十七節
神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るために、世を裁くためである。神が御子を世に遣わされたのはなぜか、御子によつて世が救われるためである。



も大切な存在である「子ども」を、人間のためにこの地に送り出されました。そしてその子は後に、人間の手によって十字架にかけられます。神ご自身には何の得もなく、むしろ損失しか得もないような「不合理な贈り物」です。しかし人間はその「不合理な贈り物」から得もなく、むしろ損失しか得もないような「不合理な贈り物」です。しかし人間はそれを経験しました。

そこで、「愛」とは、その根源としての「愛」を知ったときには、そのことを私たちに証ししてくれます。ヨハネ三章十六～十七節のことを因果関係や利害関係で考え、行動します。そして、それらをうまく活用して適用することを、合理性と呼ぶこともあります。しかし、世界や人間は、因果や利害、合理性だけでは成り立っていません。その外側から、ある時「破るようにして」現れるのが「愛」です。

二〇二五年のクリスマスが、立教中学校・高等学校の生徒の皆さんをはじめ、命を得るために、御子を世に遣わされた。神が御子を世に遣わされたのはなぜか、御子によつて世が救われるためである。



中学生便り

お気に入りの聖歌

四月に高校生になつて早八か月、授業や行事で関わる中で、すっかり高校生としての生活が板についてきました。中学生とは違ひ、多くの自由を手にするようになつた今、自らの可能性に挑戦する姿はとても頼もししさを感じられます。ときには羽目を外して注意を受けることもありますが、自らを振り返り、行動を改めようとする姿勢は「自律」を掲げてきた学年として、うれしく思います。こうした日々の取り組みが、君達への信頼として積み重なつていると感じます。

「初めに言があつた。言は神と共にあつた。言は神であつた。この言は、初めに神と共にあつた。万物は言によつて成つた。言によらずになつたものは何一つかつた。」

(ヨハネ一章一節から)

僕はこのクリスマス前後の時期が大好きです。僕の誕生日がクリスマスの一週間前にあることもそうですが、待降節（アドベント）の「もうすぐクリスマスが訪れる」というワクワク感や、クリスマス当日に歌う聖歌の盛り上がり、そしてその後の降誕節の余韻。どれもとても心地が良くなります。

一応クリスチヤンなので、日曜日に教会のミサに参加することがあります。ミサの中で読まれる聖書も季節を感じますが、歌われる聖歌が最もそれを感じさせます。この前の礼拝の時間でも言いましたが、皆さんがこないで、是非皆さんだけの好きな聖歌を見つけてください。好きな聖歌があると、礼拝の受け方も変わってくるはずです。「今歌つている聖歌の意味は何なの

中學二年便り

A-1が数学を克服する日

か、「何でこの時期に歌うのか」、「何でこんな曲調なのか」。ちょっとと気にするだけで、色々と深い学びが出てきます。そういった感性が六年間の礼拝の授業で身につくと良いですね。

今年度は三回結婚式に参加しました。特にリクエストがなければ、ホテルのチャペルでは「いくつてしまい深き」が歌われます(あの曲もいい曲ですが)。好きな聖歌ができたら、その聖歌を自分の結婚式で歌つてみてもいいですね。

僕は、あるかどうか分からない結婚式といつかあるであろうお葬式のセットリストは決めています。

いつか結婚式ができますように。

良いクリスマスを。

吉井佑介

この聖句は、私が最も好きな聖句で、クリスマス礼拝で必ず読まれる箇所でもあります。二年前のホルトノキでも同じ聖句を取り上げましたが、改めてこの言葉を贈りたいと思います。

私達が日常的に発する言（（）とば）は、常に「神と共にある」ものだと感じます。皆のやりたすこと（自由）を伝えるとき、その思いはまっすぐに伝わってきます。そしてその思いを行動で示すこと（責任）を積み重ねることで信頼を勝ち得ることができます。高校生になつた君達は、それをして日々の生活の中で体現してくれるようになつてきましたのではないか。

これから学校を支える学年となり、自分の将来を考え始める時期なります。その中で君達から発せられる言が神と共にある言であることを願っています。

二〇二五年、数学界隈で人知れず盛り上がった(?)のは、Gemini Deep Think(条件を満たせば誰でも利用できる)が国際数学オリンピックにおいて、金メダル級(六問中五問正解)を獲得したことだ。ChatGPTなどの大規模言語モデルは論理的推論や正確な計算が必要な場面で基本的な間違いを犯してしまってることが多い。これまでも銀メダル級の成績を残したAIシステムも専門家が数学専用のプログラミング言語に翻訳するなど手間が多くつたが、それも解消されていた。今回の国際大会(一〇カ国・地域)の成績は、一位中国、二位アメリカ、三位韓国、四位日本。個人では満点で世界一位になつた日本選手もいれば、君たちと同じ中学二年生の日本選手もいた。

だからと言つて、人間が数学を学ばなくともいい、ということではない。しかしそうに答へが欲しい、詳しい解説を知りたい、という時には便利な道具ではある。何より数学の本当の楽しみは、考えて、迷つて、ひらめく、その過程そのものにあります。正解を聞くのは簡単だが、自分の力でたどり着いた瞬間の喜びは、「AIには味わえない。だからこそ、今、数学で苦労している時間には大きな意味がある」(悩んで、解けなくて、もう嫌だとと思う瞬間こそ、脳が最も成長している瞬間である)。

中學三年便

自分の心を見つめる

クリスマスの季節を迎えるまし
た。立教大学本館前のヒマラヤ杉に恒例のイルミネーションが
点灯しています。

今年度四月から中学三年生の
副担任をさせていただき、五月
には校外学習の引率もさせてもら
らい、今を迎えてます。君た
ちが中学一年生の時に社会の授
業で少し関わらせてもらつたこ
とが懐かしく思い出されます。

先日、東京国立博物館で開催
されていた「運慶展」を鑑賞し
ました。運慶と言えば鎌倉時代
前期に奈良で活躍した有名な仏
師(仏像を彫刻する職人)です。
写実的で剛健な手法の鎌倉彫刻
を確立しました。東大寺南大門
の金剛力士像は彼の下で制作さ
れた作品として有名です。今回
の展覧会では、奈良興福寺北円
堂にある運慶晩年の傑作として
広く知られ、国宝でもある本尊

の弥勒如来坐像と両脇に控え
無著・世親菩薩立像が展示さ
ていました。無著は五世紀に
シンドに実在した僧侶で法相宗
教えを確立しました。世親は
の弟です。法相の教えは、「
識論」と言われ、この世のす
ての出来事や存在は、自分の
の働きによって認識・創造さ
れていると考える思想です。自
己の心がそのまま表に現れる
う意味です。静かな表情で私
たちを見つめている無著・世親
菩薩立像。どうしたらそのよう
な表情になれるのか、ということ
はそのような心が内にあると
うことになります。このクリー
マスの季節に自分の心を見つ
てみてはどうでしょうか。

君たちはどう生きるか 其Ⅱ

二〇二三年度三月号のホルトノキに同じタイトルで文章を書いた。決して、コピペではない。良いタイトルが思いつかなかつたのと、何を書こうと言いたいのはこれなのだ。

山本五十六の言「やつてみせ、言つて聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かない。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たない。やつている、姿を感謝で見守つて、信頼せねば、人は実らず」

君たちは立教池袋での学びをもうすぐ終えようとしている。大学で学びを深め、社会に出て、これまでよりも多くの、また多様な考え方を持つ人と物事に取り組む機会も増える。山本の言葉は、よく部下の育成に用いられるらしいが、それとどちらなものだと思う。仲間

の弥勒如来坐像と両脇に控え
無著・世親菩薩立像が展示さ
ていました。無著は五世紀に
シンドに実在した僧侶で法相宗
教えを確立しました。世親は
の弟です。法相の教えは、「法
識論」と言われ、この世のす
ての出来事や存在は、自分の
の働きによって認識・創造さ
れていると考える思想です。自己
の心がそのまま表に現れると
う意味です。静かな表情で私た
ちを見つめている無著・世親菩
薩立像。どうしたらそのよう
な表情になれるのか、といふこ
はそのような心が内にあると
うことになります。このクリー
マスの季節に自分の心を見つ
てみてはどうでしょうか。

高校三年便り

君たちはどう生きるか 9

二〇二三年度三月号のホルトノキに同じタイトルで文章を書いた。決して、コピペではない。良いタイトルが思いつかなかつたのと、何を書こうと言いたいのはこれなのだ。

山本五十六の言「やつてみせ、言つて聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かない。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たない。やつている、姿を感謝で見守つて、信頼せねば、人は実らず」

君たちは立教池袋での学びをもうすぐ終えようとしている。大学で学びを深め、社会に出て。これまでよりも多くの、また多様な考え方を持つ人と物事を一緒に取り組む機会も増える。山本の言葉は、よく部下の育成に用いられるらしいが、それとどちらいものだと思う。仲間

の弥勒如来坐像と両脇に控え
無著・世親菩薩立像が展示さ
ていました。無著は五世紀に
シンドに実在した僧侶で法相宗
教えを確立しました。世親は
の弟です。法相の教えは、「法
識論」と言われ、この世のす
ての出来事や存在は、自分の
の働きによって認識・創造さ
れていると考える思想です。自己
の心がそのまま表に現れると
う意味です。静かな表情で私た
ちを見つめている無著・世親菩
薩立像。どうしたらそのよう
な表情になれるのか、といふこ
はそのような心が内にあると
うことになります。このクリー
マスの季節に自分の心を見つ
てみてはどうでしょうか。

協働して目標に向かう「立教リーダーシップ」と重ならないだろうか。

テーマを持つて真理を探求するという本校の教育目標をあたためて考えてみると、「テーマ」は使命、ミッションとも言いたえられる。自分は何ができるか。人のために何ができるか。探究ではなく「探求」で求めるのは、他者よりも優れよう究めるのではなく、他者と共に歩む姿を描いている。

卒業のメッセージとしてはすぎるかもしれないが、立教で成長した君たちが、多様な人生で特別な存在を目指す姿を期待せばにはいる。何よりも私にとって、彼らは「気持」なのだ。たちは生き方を考えみてほしい。それが自由の学府である。

るという本校の教育目標をあたためて考えてみると、「テーマ」は使命、ミッションとも言いえられる。自分は何ができるか。人のために何ができるのか。探究ではなく「探求」でやるのは、他者よりも優れよう究めるのではなく、他者と共に歩む姿を描いている。

卒業のメッセージとしては冒頭で成長した君たちが、多様なフィールドに飛び出し、社会活動かす姿を期待せずにいる。何よりも私にとって、彼らは「特別」なのだ。寛容な気持ちを持ち、多様な価値観に触れ、それをヒントに生き方を考えみてほしい。それが自由の学府である。